咲つく南花台

(「南花台スマートエイジング・シティ」団地再生モデル事業) これまでの取り組み

> 2019.6.21 フィランソロピー大会OSAKA2019 一般社団法人カンデ 関谷大志朗



1990年10月 熊本県天草市(牛深)生まれ 大阪府大東市育ち

2009年3月 大阪府立寝屋川高校卒業

2013年3月 関西大学建築学科卒業 建築環境デザイン研究室(江川直樹教授)

2015年3月 関西大学大学院理工学研究科建築学分野ソーシャルデザイン専攻卒業

2015年4月 関西大学佐治スタジオ研究員

兵庫県丹波市での実践活動のスタッフとして活動。

2015年6月 大阪府河内長野市南花台での活動に参加

2018年1月 一般社団法人カンデ 理事

一般社団法人カンデ













理念

恊働と実践による、良好な集住環境のデザイン

作法 みんなが考える場をつくる 関わり続ける定住のカタチ 場所をつくる過程をデザインする など



SAC NANKADAI

咲っく南花台

わくわくプロジェクト

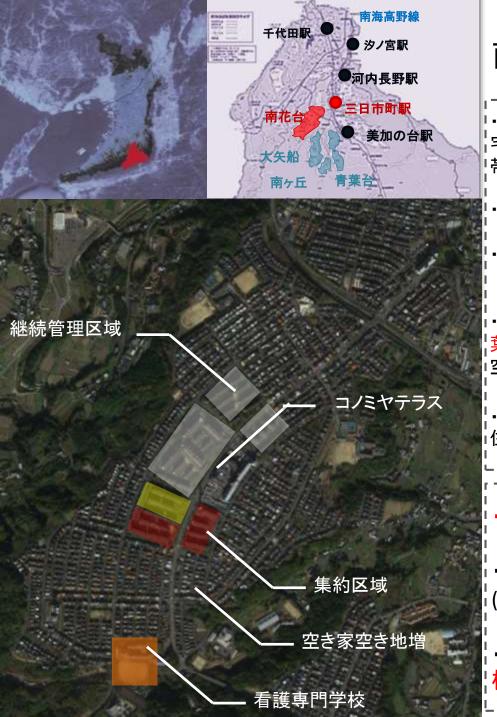
大阪府市医療戦略会議7つの提言の1つである「スマートエイジング・シティ」の実現に向け、郊外型開発団地のモデル地区として南花台が選定された。

2014年9月より、大阪府河内長野市南花台地区では、「南花台スマートエイジング・シティ」団地再生モデル事業(愛称: 咲っく南花台わくわくプロジェクト)をスタート。

「スマートエイシジング・シティ」とは・・・

「健康寿命の延伸」を大目標に、高齢者だけでなく、いろいるな世代の人たちが、住み慣れた場所で安心して暮らすことができ、快適に住み続けられ、みんなが健康で自律して、生活できる「まち」の意。(造語)





南花台の現状

※河内長野市

人口:106,243人(H30,8)

面積:109.61km (府下 3位)

- ・昭和57年(1982)にまち開きされた面積約98ha、戸建住宅、UR賃貸住宅、民間マンションで構成された約3500世帯の河内長野市最大規模のニュータウン。
- ・南海高野線三日市町駅よりバスで約10分
- ・少子高齢化が進み高齢化率は39.1%(2019.4)最盛期の人口は11,400人→約7,400人(2019.4)
- ・周辺の開発住宅団地(大矢船、南ヶ丘、南青葉台、北青葉台)ではより深刻な少子高齢化が起こっており、空き家空き地も増加している。
- ・丘の上に開発されたニュータウンであるため、坂が多い 住宅地であり、車がなければ移動することが難しい。
- 小学校跡地に看護専門学校ができた。
- ・UR南花台団地が集約事業の対象となった (昭和50年代に建てられた団地としては全国初)
- ・日々の暮らしや生活支援に関わる住民主体の 様々なプロジェクトが進行中





大阪府河内長野市南花台

ニュータウンには居場所がない?

画一的、合理主義、整理されすぎた時代…=中間がない

「まち」は様々なモノ・コトが複雑に絡み合った世界 分断されたものをつなげる"間・アイダ"が必要 多様性を許容すること 選択肢がたくさんあること 逃げ場があること



場づくりの変遷

2014.9~2015.3

情報共有·方針検討の場 総合研究会

- 意見聴取の場
- 〇〇ワークショップ

- ·関西大学
- •河内長野市
- •大阪府
- •地域事業者等

- ·関西大学
- •地域住民
- (河内長野市)

団地再編COMPETITION2013 (2013.11~2014.5)



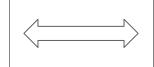




場づくりの変遷

2018.4~

情報共有·方針検討の場 総合研究会



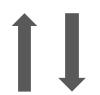
^{意見交換の場} 南花台の未来を考える 住民集会

- ·関西大学
- •地域住民
- (河内長野市)

南花台みんなの 未来予想図づくり

社会学部与謝野教授 第一回南花台における総幸福感に関する アンケート調査 (2018.8)

- •関西大学
- •河内長野市
- •大阪府
- •地域住民
- •地域事業者、企業等



- ·関西大学
- •地域住民
- •市役所
- +様々な主体が関わる

実践の場 コノミヤテラス ラジオ体操 地域行事への参加 たいしろうのバー ありがとうの会 …and more!!! 河内長野市・UR都市機構・関西大学 まちづくり連携協定 情報共有・方針検討の場

三者連絡調整会議

UR団地 集約事業

みんなの 拠点づくり

健康 仲間づくり

生活応援

子育て 子育ち環境

ストック 活用

情報発信

他地域連携

咲っく 南花台 事業者 の会

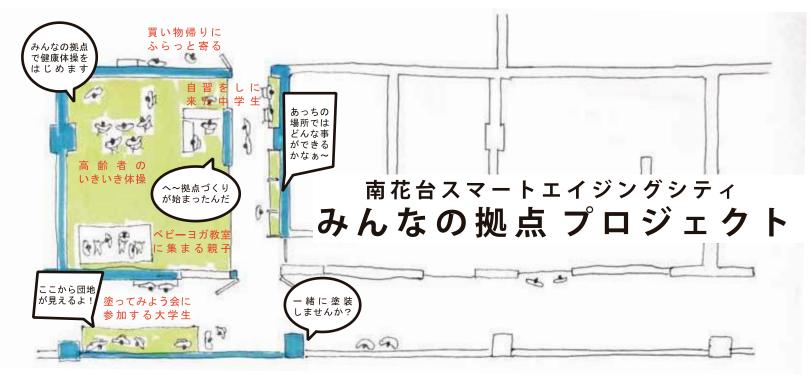
運営研究会 365日オープン

健康クラブ 健康スタッフ ・サポーター まちの保健室 看護学校との連携 買い物応援 生活応援 子育てサロン ふれあいテラス ごはんやDay 南花台 咲っくなんか大学 集いの場所の研究会

HPづくり コノテラ通信 石仏地域でのWS

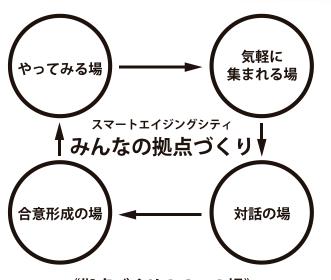
プレミアム フライデー

【第10回協働まちづくり表彰】 優秀賞受賞(2018.5)



地域で運営するまちの拠点へ

私たち関西大学拠点づくりチームは、 南花台地域にお住まいのみなさんが取組む 拠点づくりのお手伝いをさせて頂きます。 様々な世代の方が気軽に集い、 これからの地域について語り合い、 恊働してまちづくりに取組む場となるように、 今年度は「4つの場」をコーディネートしながら、 空間づくり、組織づくりを進めたいと考えています。

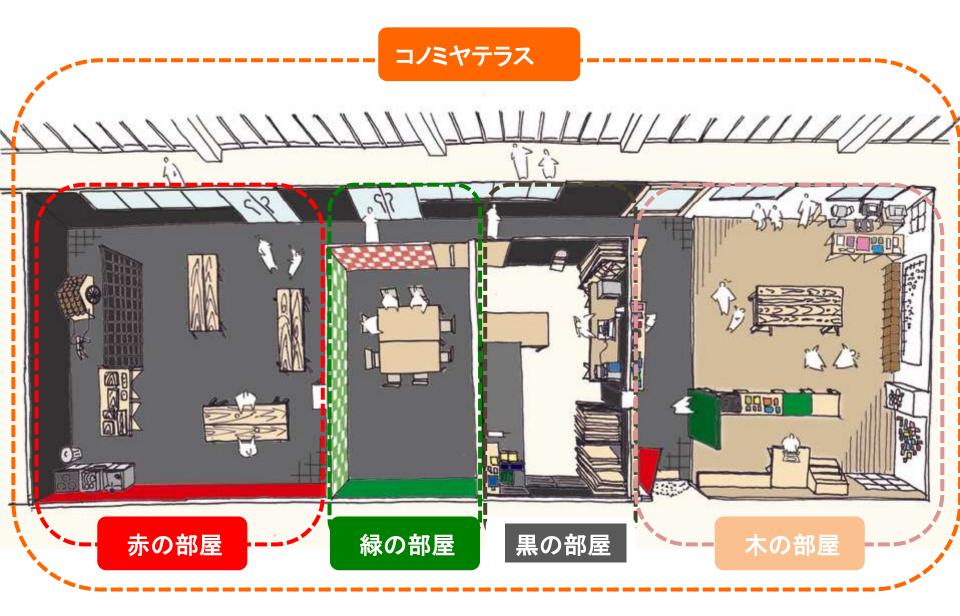


《拠点づくりの4つの場》









関西大学の学生+地域住民で365日毎日オープン(10:00-18:00)

みんなの拠点づくり

コノミヤテラス

月に一度の「住民集会」「〇〇カフェ」を開催し意見交換を行ってきて、2015年10月に第1期部分を開設し、第3期まで、段階的に整備を進め、365日オープンの拠点。そのなかで以下の目標を設定した。

みんなの拠点の大まかなルール

- ・365日オープンが目標
- •占有せず、広場のように
- •誰でも参加できる活動を
- •まずやってみよう!





大学生とおしゃべりできる場所。



日常的に多世代が出会える。

目的なくふらっと来れる場所。「部室みたいな感じだと思う。」



午前10時のラジオ体操。時間と空間を少しの間共有する付かず離れずの関係。